

近畿中国局フォレスターNEWS

県 フォレスターと連携して複層林の現地研修会を開催



広島北部森林管理署では、今年度計画を樹立する江の川上流森林計画区に係る森林整備計画策定支援として、広島県のフォレスター等と連携した取組を行っています。当ニュース3、4号で既報の取組の一環として、県が主催し、国有林をフィールドとして活用した複層林施業に関する研修会が、9月1日に七ヶ所山国有林(庄原市西城町)で開催され、県、庄原市、三次市、広島森林管理署、広島北部森林管理署から18名参加しました。この研修会では、今後森林資源が充実し主伐をどのように進めていくか検討する中で、これまで複層林施業に取り組んできた同国有林の各施業地(単木・帯状・群状伐採)を視察し、意見交換を行いました。

意見交換では、参加者から、「国有林では、どのようなゾーニングの時に複層林とするのか。」、「上層木伐採(受光伐)時には、下層木が損傷しないのか。」等多くの意見が出ました。

日頃、複層林という言葉は耳にしますが、実際に現地を見る機会は少なく、また、複層林は水源かん養 土砂流出防止といった公益的機能を持続的に発揮させやすい反面、上層木の伐採等、造成後の管理には難しさもあることが実感できた研修となりました。

民 国の連携強化を目指した意見交換会を開催



兵庫森林管理署では 兵庫県が独自に取り組んでいる森林総合監理土育成事業に連携・協力するため、9月5日に第1回の連携として意見交換会を開催し、県から16名、署から8名が出席しました。

会議では、署から、①平成26年度生産・販売事業計画、②国有林の安定供給システム販売、③獣害防止柵・ツリーシェルター設置の工夫、④トータルコスト縮減に向けた伐採・再造林の一体的取組、⑤国有林と民有林の一体的な管理経営の検討、⑥公益的機能維持増進協定の取組等を情報提供しました。

県からは、①低コスト原木供給団地の計画的な設定(新ひょうご林内路網1,000km整備プラン)、②作業日報付けによる作業コスト分析等の効率的な現場作業を目指した取組等についての情報提供がありました。また、国有林に対して、①理想的な施業森林を国有林で造成し、見本林として市町等に波及させてほしい、②森林作業道の線形や現地調査・設計・施工面で情報提供や技術協力出来ないか、③国有林と民有林が一体的に施業が進められるよう、早期な事業計画の情報提供、作業道の協力体制、トータルコストの低減が図られるような仕組み作りが出来ないか等の要望もあり、引き続き検討することとしています。

なお、第2回は、10月下旬に国有林の生産事業現場の視察会等を実施する予定です。

現地視察・意見交換会への参加



広島県からの説明



木材集出荷施設のライン建屋を視察

9月16日に広島県主催の原木流通・製材加工に関する現地視察及び意見交換会が、北広島町にある、ひろしま木材事業協同組合集出荷施設とそれに隣接する中国木材(株)北広島工場で開催され、広島県、広島水源林整備事務所、広島県森林組合連合会、広島森林管理署、広島北部森林管理署から総勢27名が参加しました。

まず、広島県から県内外の原木流通・製材加工・需要の状況等について、中国木材(株)から施設の概要や集出荷・製材加工状況、原木として必要な径級の目安や製材困難な欠点材等の出荷者が仕分けする際の留意点等について説明があり、その後、原木の集荷から製材までが一体となっている当該施設の視察を行いました。

意見交換会では、バイオマス利用等により低質材の利用形態が変化している中で、素材とパルプ、チップ等の低質材の仕分けが難しいことや仕分けについては現地や素材の状況によること等の意見がありました。

国有林は木材の出荷者として、川中の状況を視察し、川下ニーズ等の情報を知ることが出来、原木の安定的・効率的な生産の必要性を再認識する有意義な一日となりました。また、県の取組や支援等の情報をいただくとともに、相互発信することの重要性を感じました。

民国連携した双方向の情報受発信

石川森林管理署では、9月29日午前には白山市と、同日午後には小松市と森林・林業の発展に向けての連携を強化するために意見交換会を実施しました。

署からは、それぞれの市に対して、署の平成26年度重点取組、民国一体の管理経営の趣旨等を説明しました。

白山市からは、林業関係事業の概要、森林災害時の連絡体制の整備、森林情報のデジタル化、地域の木材利用、有害鳥獣被害対策等についての情報提供がありました。

なお、署では10月に同市内の共同施業予定箇所を現地踏査する等、引き続き連携を強化していくこととしています。

小松市からは、同市の林業振興計画、来年の全国植樹祭を控えての環境林整備促進、有害鳥獣被害対策等についての情報提供がありました。

署からは小松市に対して、安宅林景観維持作業等に対するボランティア活動の充実、大日川上流域における民国連携した現地検討会の開催等について協力依頼しました。

小松市での現地検討会については、降雪前に開催することで調整しています。



白山市との意見交換会



小松市との意見交換会

林野庁

近畿中国森林管理局

技術普及課



国民の森林・国有林

TEL : 06-6881-3524 FAX : 06-6881-2055

URL : <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

編集後記

本年度も10月に入り、折り返し時期になりました。各種事業が最盛期を迎えるとともに、来年度に向けた準備もある等の多忙な時期ですので、健康管理に気を付けていただければと思います。

また、国有林はもとより民有林担当者の方から情報提供いただき、各地域での取組に関する情報共有に努めたいと思いますので、どうかよろしくお願いします。